

大里の空から

令和3年1月12日発行
第13号
文責：校長 大河原正道



明けましておめでとうございます



謹んで新年のお祝辞を申し上げます

旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、誠にありがとうございました。本年も相変わらず、よろしく願いいたします。

今年は、新型コロナウイルス感染症によって例年とは違うお正月を迎えることとなりましたが、3学期のスタートにあたり、教職員一丸となって子どもたちの可能性を最大限に引き出すべく、子どもたちの健やかな成長に向けて精一杯指導・支援していくことを確認したところです。

また、第3学期始業式においても、子ども達に「学年の総まとめをしっかりと行い、努力の跡を成果として残す」こと、6年生は「小学校生活の6年間のまとめを頑張り、在校生に大里小の良さ・伝統をしっかりとつなぐ」こと、「在校生の皆さんは、6年生が守りつないできた大里小学校の良き伝統をしっかりと引き継ぐ」ことを話しました。

引き続き、子ども達が夢と希望を持ち、充実した楽しい学校生活が送れるよう、精一杯指導してまいります。変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

3学期始業式 「冬休みの思い出と3学期の目標」を発表しました

冬休みの思い出と3学期がんばりたいこと 2年 ○○ ○○○さん

ぼくは、この冬休みにがんばったことが2つあります。

1つめはなわとびです。にが手だったかけ足とびをれんしゅうして、124回とぶことができ、とてもうれしかったです。2つめは自しゅ学しゅうです。かん字やけい算のほかに三角形から十二角形までの形をかきました。むずかしいところもあったけど、かいていてとても楽しかったです。そして、家ぞくで1ぱくしたこともとても楽しかったし、うれしかったです。

3学期は、なわとびきろく会で、たくさんれんしゅうしたかけ足とびで、1位になれるようがんばります。そして、コロナウイルスにかからないように、「た・い・お・う・し・て・マス・か」をまもっていきたいです。けんこうに気をつけて、2年生のがくしゅうのまとめをしっかりとしながら、楽しい3学期にしたいと思います。

冬休みの思い出と3学期のほうふ 4年 ○○ ○○さん

私は、冬休みに楽しかったことが2つあります。1つ目は、家族みんなでたけくま神社、不動清水神社に初もうでに行ったことです。私は、コロナが早くおさまって、行きたい博物館に行けますようにお願いしました。

2つ目は、家ぞくで『ピーターパン』というおいしいお店に、食事に行ったことです。ピザや、ハンバーグ、そして焼きそばを食べました。焼きそばは、味がのうこうでした。ピザはチーズがたっぷり、ハンバーグはソースがいっぱいかかっていました。家ぞくでおいしいお店に行けてよかったです。

3学期に、私は直したいくせがあります。それは朝ねぼうです。私は、きせつに関係なくねぼうしてしまいます。3学期からは、もっと早くねて、ねぼうを無くしたいです。宿題も早く終わらせて、家族ですぐす時間を長くしたいです。

3学期にがんばりたい教科は、書写です。私は、習字が苦手で、いつも字のバランスがおかしくなってしまうので、だから3学期は父と母から教わったことを生かして、字のバランスに気をつけて書きたいと思います。